

肺がん外科検体における VRK1 遺伝子の発現解析に関する情報公開

1. 研究の対象

2015年4月1日～2015年9月30日に当院で肺がんの手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

本研究では肺がんの新しい治療標的として期待される VRK1 という遺伝子の腫瘍における発現量を測定します。そして、その発現量が肺がんの臨床病理学的な特徴と関係があるかどうかを調べます。上記期間中に名古屋大学医学部附属病院呼吸器外科を受診され、試料提供への同意を頂いた方から手術時に採取した試料を用います。本研究の結果は VRK1 が肺がんに対する新しい治療標的となる可能性を判断する重要なデータとなります。

研究期間は名古屋大学医学部生命倫理審査委員会による実施承認日から2023年3月31日までです。名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学教室と分子生物学教室に所属する教員が肺がん組織と正常肺組織における VRK1 の発現量を測定します。さらに、発現量と臨床病理学的特徴との間に相関関係があるかどうかを統計学的に解析します。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担となるようなことは行いません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、組織型、TNM 因子、外科病期、無再発生存期間、全生存期間等

試料：手術で摘出した肺がん組織および正常肺組織等

試験後の試料や解析データ等は研究終了から10年間を経過した後に破棄いたします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科生物化学講座分子生物学

研究責任者： 門松 健治

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2059

FAX 052-744-2065